



2016年3月25日発行
通算第156号

会員だより 2016年
4月号

NPO法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
http://hanamidori.sakura.ne.jp/



2016年春、到来!



蒲田駅南口



下丸子花壇



蒲田駅北口



青葉児童公園



蒲田駅西口



大森花壇(デニーズ通り)



南六郷福祉園



大森駅前花壇

写真は3月に撮影した
ものです。
三寒四温の日々が
続いています、植物
たちは待ちわびていた
春を思いきり表現して、
街が一気に明るくなり
ました!!

平成27年度最後の月、 3月の活動をご紹介します♪



「みどりの縁側」より 平和の森公園展示室

★「平和島周辺昔がたり」 2/28(日)



講師：岡田雅夫氏。アシスタント：金澤利奈氏
この昔がたりの中で第二次世界大戦前は平和島界隈は農業を営む人たちも多く野菜づくりのほか、牧場もあり牛乳も販売していたとのこと。また戦前にはイギリス軍を中心とした

捕虜収容所もあり、この関係で土地の名を「平和島」にしたとのことである。もっと古い話をすると現在の三原通りは旧東海道でその東側は海で、大森海岸の名は海水浴で混雑したとのこと。何か懐かしい感じがする。(上田志朗)



3/6(日)「ひな祭りカフェ」&「手しごとタイム」



3/13(日)「ネイチャーウォーク」

せせらぎ園芸セミナー

「鶴見川中流と寺家ふるさと村」 3/6(日) 田園調布せせらぎ公園

鶴見川中流と寺家ふるさと村の散歩を楽しみにしていましたが、天気が悪いとの予報と講師の先生がケガをされた為、せせらぎ公園での講義となりました。

前日に撮影されたビデオを見ながらの説明、冬鳥と春鳥が入り混じっての里山風景、小さな春の野草など。散歩できなかったことがとても残念です。またの機会に行きましょう。

(小関孝子)

第13回 環境フォーラム2016「こんなまちに暮らしたい」

～見つけよう、スローな毎日♪～ 3/12(土)大田区民ホールアプリコ地下展示室



ワークショップでの体験作業

アプリコ地下展示室で午前10時から開催された環境フォーラム(大田区と当会の共催)は今年で13回目。今回は場内の配置を大幅変更し、ステージを中央に、周りを8団体のワークブースが囲み、部屋の壁面パネルに20団体強の展示物を配置。場内を「壁」で区切らず「時間」で区切りました。

初企画のワークタイムでは、来場者に各団体のブースでミニ体験作業をしてもらいました。寄せ植え、ダンボール堆肥、コアジサシの紙模型づくりなど、8団体すべてを回ってスタンプを集めるとミニプレゼントが貰える趣向。皆さん積極的に参加されていました。



ステージでのプレゼンテーション

ステージタイムでは午前・午後それぞれ3団体ずつが各20分、活動のアピールを映写や紙芝居でプレゼンテーション。午前の講評として地域パートナーシップ支援センター理事長の小野紀之講師より「活動を楽しむ」ことが大切とのアドバイスを頂き、午後の講評ではグリーン連合共同代表の藤村コノエ講師より地球温暖化の切実な解説のあと、全体総括として、各団体に対しCO2削減に絡めた展開を推奨し、互いの活動を連携させるよう、お話と質疑応答がありました。夕方4時半に閉場し、手際よく撤収作業をして夕方5時15分に終礼。



ケーブルテレビ局の取材を受ける内田さん

会場では一日中フェアトレード珈琲(多文化共生の大森「カフェガート」さんの淹れたて)が振る舞われ、昼には障害者作業所の新蒲田「喫茶色えんぴつ」さんの軽食で交流。軽食はあっという間になくなり、珈琲はおかわり続出。ホッとひと息、貴重な交流時間でした(当会裏方一同は控室でいつもの芸術的な海苔巻き(Q^))。午後には隣接する地下駐車場で、あぐり〜んTOKYOさんの天ぷら廃油バイオディーゼルの実演(排気ガスが天ぷら油の香り!)でお腹いっぱい。来場者数は160人。テーマの「スローな毎日」は無事見つけられたでしょうか? 前日の搬入と設営、当日は朝8時半から後片付けまで、参加団体の皆さん、そして当会裏方の皆さん、本当にお疲れ様でした。(ステージ担当: 藤平)

早春の会員バス研修「日野市せせらぎ農園および都立野川公園」 3/17(木)



日野市の「まちの生ごみ活かし隊」は生ごみリサイクルでコミュニティガーデンせせらぎ農園を運営している市民団体です。代表佐藤美千代さんは昨年、総会后に講演をしてくださり個人的にとっても興味を持ちました。この農園は、かつて田んぼだった約650坪の畑に生ごみを「土ごと発酵」させる方法で、無農薬・無化学肥料の元気な野菜と花を育てています。生ごみリサイクルは、週一回軽トラックで約200所帯の生ごみを個別回収し、公園や団地の落葉を集め貯めておいたものを一緒に畑へ投入。夏は1か月冬は2か月で発酵。発酵で大事なことは湿度(水分60%)と酸素、3回は攪拌、耕すことです。この土には太いミミズは生息しないので、モグラが入り込まないふかふかの土になるそうです。初めてミミズの卵を見ました！ボランティアは82歳から子育てママたち、子どもたちが当番を決めずに週3回の活動日の好きな時間に作業をして、収穫した野菜などを皆で分けて持ち帰ることに。畑の中央を用水路が流れ子どもたちが裸足で駆け回る姿、春の種植え、雑草取りと周辺の田んぼの風景は気持ちがほっこり…心が和み、贅沢な時間を過ごしました。



昼食後は、武蔵野の豊かな自然が見られる都立野川公園へ。自然観察園をパークレンジャーの説明を聞きながら、春の草花や樹の花を駆け足状態で楽しみました。維持管理活動をたくさんボランティアが担っていることに感謝して、帰路につきました。我々のまちでできることを考えていきたいですね。(小仁恵子)



スタッフ募集のご案内

※ご協力いただける方は活動アンケートの「参加」に○をつけて提出してください。多くの方の参加をお待ちしています。

緑のカーテン講習会 スタッフ

企画内容：ゴーヤで変える地球の温暖化

* 4月16日(土) 10時~11時30分

★嶺町特別出張所3F集会室

* 4月16日(土) 14時~15時30分

★消費者生活センター2F集会室

◎スタッフ集合時間は活動アンケート参照

大田区子どもガーデンパーティ事前準備&当日スタッフ

企画内容：絵手紙 簡単バージョン

(割り箸の先を加工し、絵の具で紙に絵を描きます)

事前準備…4/26(火)13時~ みどりの縁側

ガーデンパーティ当日…5/8(日)10時~15時

* スタッフは9:00に多摩川大橋緑地

(多摩川小学校下の河原) 集合

* 雨天時は多摩川小学校にて実施。

(担当：緑のイベント 堀崎英孝)

事務局より

◆今回「年会費納入のお願い」を同封しています。

次年度も会の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



<今月の会員だよりの同封物>

- ◆「みどりの縁側」だよりの4月号
 - ◆「せせらぎセミナー」チラシ ◆活動アンケート(会員のみ)
 - ◆「みどりの縁側」4月スタッフシフト表(会員のみ)
 - ◆大森南圃場日直・当番表(圃場活動登録者)
 - ◆年会費納入のご案内、振込用紙(会員のみ)
 - ◆多摩川河川敷清掃活動~グリーンアクションたまがわ~チラシ(会員のみ)
 - ◆ボランティア保険加入証コピー(当会で加入された方のみ)
- (注)用紙右下の欄に記名をお願いします!